

流域下水道の下水管接触事故について

東京電力パワーグリッド株式会社が施工している電力管路の新設工事において、神奈川県が管理している、深さ12メートル付近に設置された直径1.8メートルの流域下水道の下水管に、シールドマシン(掘削機)が接触し、長さ約50メートルにわたり管を損傷させる事故が発生しました。

現在、東京電力パワーグリッド株式会社が損傷した管上部の道路への影響調査を実施していますが、状況に応じ、安全を確保するため、当該道路の通行規制等を行う可能性があります。その際には改めて、お知らせします。

- 1 事故発生日 令和7年8月29日(金)
- 2 事故発生箇所 中央区上溝2560番地付近(県道46号相模原茅ヶ崎 地下)

※裏面位置図のとおり

3 現在実施している調査の内容

(1) 路面の変状調査

損傷した下水管の上部道路25か所に観測地点を設け、路面の沈下、ひび割れの発生等の状況について2時間毎に観測を実施。

(現在、路面の沈下、ひび割れの発生は確認されておられません)

(2) 路面下空洞調査

損傷した下水管の上部道路において、表面波探査※による路面下空洞調査を実施しています。

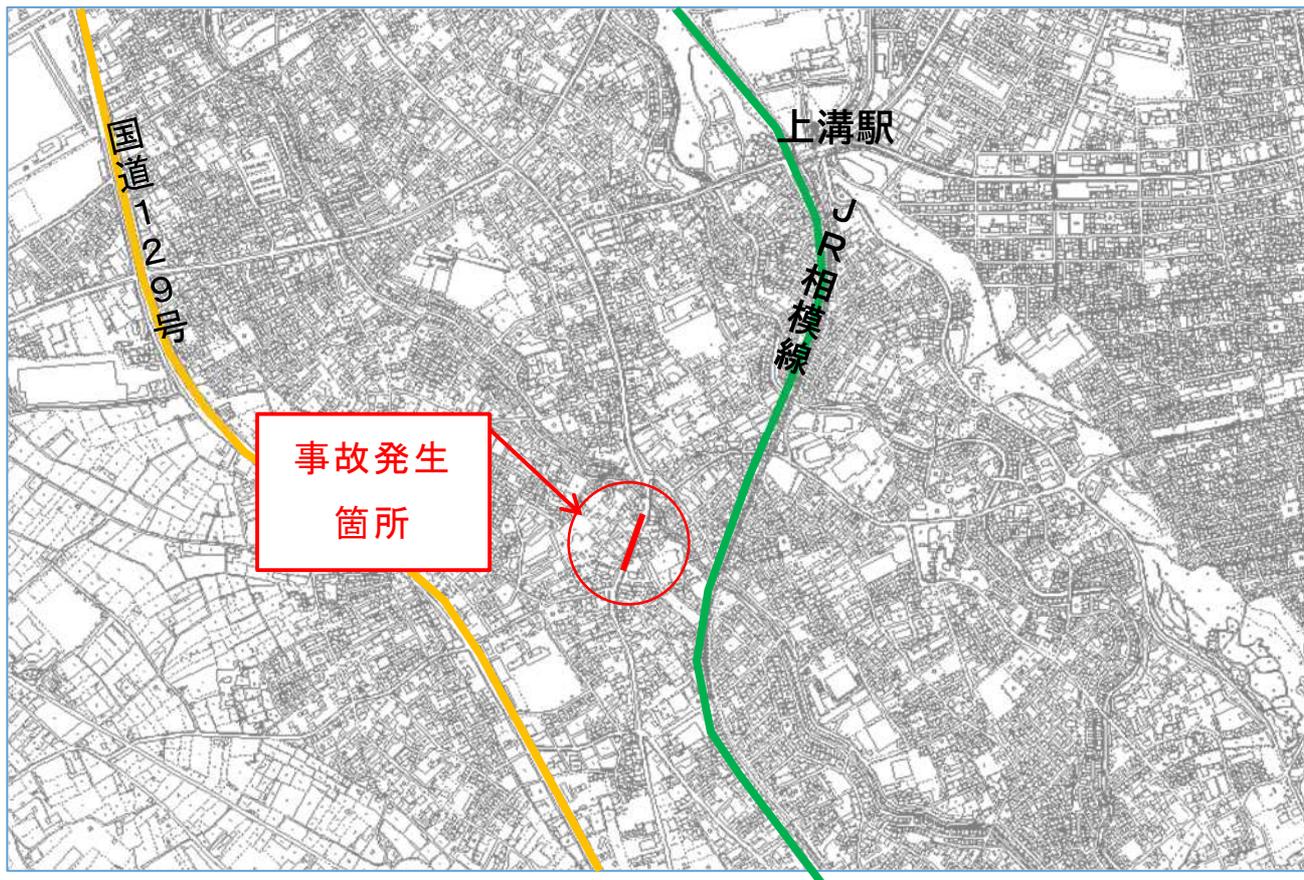
※路面をハンマーで打撃し、地盤に発生する衝撃の周波数により路面下の空洞を調査する手法。

4 今後について

今回の事故については、流域下水道の管理者である神奈川県と情報共有しており、県と連携を図りながら、安全確保に向けた取組を進めます。

問合せ先
中央土木事務所
電話042-769-8262(直通)
対応責任者 米多、岩下

位置図



詳細図

